

多様化する社会の中で求められる人材像とは？

＝国内・海外で事業経営に関わった経験から＝

全学科学部3年生及び修士1年生の皆さん 大学生活は終盤を迎え、就活の準備を進めている皆さんにとっては将来の不安を抱えていることと思います。

将来の活躍が期待されている皆さんの働き方について、研究・開発やビジネスの最前線で活躍されている精密0Bをお招きして、学部3年生および修士1年生を対象にビジネスや技術者視点で実例を挙げながら、皆さんのこれからの就職活動の参考となるご講演をしていただきます。貴重な機会ですので、奮ってご参加ください

| 実施日 | 時間 | 対象学科 | 会場 |
|--------------------|-------------------|---------|--------|
| 2023年 11月10日(金) | 5限(17時00分ー18時40分) | 精密他・全学科 | 5533号室 |

講演者

数見 保暢(かずみ やすのぶ) (1979年度卒)
住友建機株式会社 代表取締役社長
兼 住友重機械工業(株) 常務執行役員



講演者からのメッセージ

『母校の学生の皆さんとお話することが出来大変嬉しく思います。私は卒業後、建設機械事業に長く携わっております。

建設機械は国内はじめ、先進国、発展途上国の国土整備、都市開発、また一部災害復旧にも使われ、弊社もグローバルに事業展開しています。昨今の会社経営では、従来からの高品質なものづくりに加え、低炭素社会への技術的対応や、労働人口減少に対応するための自動運転、最新の通信技術を駆使した遠隔操作などが求められています。このようにダイナミックに変化している産業界において、働き方も益々多様化しています。

大切なことは、皆さん個人の成長、スキルアップを目指し、自己実現しようとする姿勢です。今後産業界ではどのような人材が求められるのか？国内・海外で事業経験した中からお話したいと思います。多くの学生の参加をお待ちしております。』

